

# 第15回障害の理解と支援に関する総合研修会（2）

## 障害者支援に関する新たな視点

開催日時	：	2022年10月9日（日） 13:30～16:00 2022年10月23日（日） 13:30～16:00
企画委員会	：	障害者福祉委員会
開催方法	：	オンライン開催

### ◆企画主旨◆

障害者福祉委員会では、これまで発達障害、精神障害、高次脳機能障害を中心に、多くの領域の学術的知見や臨床的な知見について学ぶため、多領域でご活躍の方々を講師に迎え研修会を開催して参りました。

このたび、臨床心理士等の心理専門職には欠かせないツールであり代表的な知能検査であるWISC-Vが新たに刊行されました。すでに多くの現場で使用されていることと思いますが、あらためて理論背景、既存のWISC-IVとの差異などについて学ぶ機会を設けることといたしました。また、発達性ディスレクシアについては、自閉スペクトラム症（ASD）や注意欠如多動症（ADHD）とともに、学齢期のみならず大学生など成人期においてもアセスメントや支援の必要性が示唆されています。

また、これまで本研修会では取り上げておりませんでした視覚障害の実態と支援について学ぶ機会を設けることといたしました。視覚障害者の支援ニーズ、支援に係るアセスメント、生活の実態など幅広い視点でお話しいただきます。

多くの臨床心理士の皆様のご参加をお待ちしております。

主催

一般社団法人 日本臨床心理士会

## ◆ 開催内容

2022年10月9日（日） 13:30~16:00

13:30~16:00	テーマ	WISC-V と発達性ディスレクシア
	講師	大六 一志
	内容	<p>障害者福祉委員会では、2020年に当時開発中であった日本版WISC-Vについて、開発者のお一人である上野一彦先生に講義をいただきました。昨年、同検査が販売され、現在全国で使用され始めておりますが、あらためて理論背景、特徴などについて私たち臨床心理士はきちんと学ぶことが求められています。</p> <p>今回、日本版WISC-Vの開発を務められた講師より、発達性ディスレクシアのアセスメントと紐づけて、同検査の理論背景や特徴、そしてこれまで使用してきたWISC-IVとの差異についてお話しいただきます。</p> <p>発達性ディスレクシアを含め対象者の精緻なアセスメントを行う際には、原則テスト・バッテリーによる包括的なアセスメントが求められますが、基底的な認知構造を測定するための知能検査を実施する際の考え方をあらためて学ぶ機会にもしたいと考えています。</p>

2022年10月23日（日） 13:30~16:00

13:30~16:00	テーマ	視覚障害者への支援の実際～機能訓練事業所での実践を通して～
	講師	中津 大介（東京視覚障害者生活支援センター／委員）
	内容	<p>視覚に障害を生じると、日常生活のあらゆる場面に影響が生じ、社会生活上の困難と心理的な苦痛は大変大きなものになります。2006年の医療保健領域に関わる臨床心理士に向けた日本臨床心理士会の調査では、視覚障害者のケアに関わったことがある者は、10.4%いると報告されています。しかしながら、視覚障害者へのリハビリテーションを行う事業所は全国的にも多くなく、支援の方法や使用されているサポート用具などは、知られていないのではないのでしょうか。</p> <p>臨床心理士は、学校や精神科領域だけでなく、様々な身体疾患の患者のケアにも関わっています。今回は視覚障害を取り上げ、その支援方法の実際を学びます。</p> <p>また、視覚障害者支援に使用する道具には、視機能が低下しがちな高齢者へのサポートや、発達障害の方への支援に応用できるものがあります。障害福祉分野に限らず、様々な領域からのご参加を歓迎いたします。</p>

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

## ◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomを経験されている方を対象にしています。初めてZoomを利用される方も基本的な使用方法を理解した上でご参加下さい。  
参考情報 ⇒ Zoomウェビナー参加方法　：<https://bit.ly/3h45tCK>  
なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。  
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、研修中に表示される合言葉を最後のアンケートにお答えください。  
合言葉に関するお問い合わせは一切受け付けていませんのでご了承ください。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。  
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

## ◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。  
[https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting)  
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。  
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。  
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

## ◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。  
なお、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
  - ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
  - ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
  - ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
  - ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。  
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
  - ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。  
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。
- ※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。  
事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。
- ・ no-reply@zoom.us
  - ・ kouza@jscpp.jp